



## 平成28年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年1月29日

上場会社名 株式会社 三東工業社 上場取引所 東  
 コード番号 1788 URL http://santo.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥田 克実  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 矢森 貞行 TEL 077-553-1111  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年6月期第2四半期の業績（平成27年7月1日～平成27年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第2四半期	2,663	1.5	99	△27.9	98	△28.3	88	△28.1
27年6月期第2四半期	2,624	5.0	137	31.5	137	28.9	123	29.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第2四半期	12.97	—
27年6月期第2四半期	18.05	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年6月期第2四半期	4,379	2,525	57.7
27年6月期	3,743	2,477	66.2

(参考) 自己資本 28年6月期第2四半期 2,525百万円 27年6月期 2,477百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年6月期	—	0.00	—	—	—
28年6月期（予想）	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年6月期の期末配当金の内訳 : 普通配当 4円00銭 記念配当 1円00銭

### 3. 平成28年6月期の業績予想（平成27年7月1日～平成28年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	△0.5	80	△49.1	80	△48.9	70	△50.9	10.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年6月期2Q	6,860,000株	27年6月期	6,860,000株
28年6月期2Q	4,220株	27年6月期	4,220株
28年6月期2Q	6,855,780株	27年6月期2Q	6,855,780株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果もあって緩やかな回復基調が続いております。

一方、建設業界につきましては、民間部門では堅調な企業収益を背景とした設備投資の拡大や住宅投資の持ち直しなど積極的な動きがありますが、公共投資では前向きな動きがみられるものの力強さを欠いており、総じて先行きは不透明であります。

このような経済状況下、当社は現場力の強化、経費削減及びリスク管理の強化を重点的に取り組み、競争力を高める努力をしております。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,663百万円（前年同四半期比1.5%増）、営業利益99百万円（前年同四半期比27.9%減）、経常利益98百万円（前年同四半期比28.3%減）、四半期純利益88百万円（前年同四半期比28.1%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①土木部門

土木部門の受注工事高は、1,341百万円（前年同四半期比15.0%減）となり、完成工事高1,308百万円（前年同四半期比15.4%減）、セグメント損失0百万円（前年同四半期はセグメント利益46百万円）となりました。

## ②建築部門

建築部門の受注工事高は、1,331百万円（前年同四半期比81.4%増）となり、完成工事高1,339百万円（前年同四半期比26.2%増）、セグメント利益90百万円（前年同四半期比11.4%増）となりました。

## ③不動産部門

不動産部門の売上高は15百万円（前年同四半期比0.2%増）、セグメント利益10百万円（前年同四半期比0.9%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は3,475百万円となり、前事業年度末に比べ668百万円増加いたしました。これは主に現金預金が826百万円増加したことによるものであります。固定資産は904百万円となり、前事業年度末に比べ32百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が22百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は4,379百万円となり、前事業年度末に比べ636百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は1,795百万円となり、前事業年度末に比べ592百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は58百万円となり、前事業年度末と比べ4百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が2百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,854百万円となり、前事業年度末に比べ588百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は2,525百万円となり、前事業年度末に比べ48百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は57.7%（前事業年度末は66.2%）となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、資材や人件費の高騰など、建設業界を取り巻く経営環境が依然として不透明であることから、現時点におきましては、平成27年10月30日に公表の通期業績予想から変更しておりません。今後の市場動向などを踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,210,447	2,037,246
受取手形・完成工事未収入金等	1,264,240	1,124,615
有価証券	21,542	21,547
販売用不動産	206,897	206,897
その他	116,441	101,644
貸倒引当金	△12,600	△16,200
流動資産合計	2,806,968	3,475,751
固定資産		
有形固定資産		
土地	383,998	383,998
その他（純額）	315,168	292,934
有形固定資産合計	699,166	676,932
無形固定資産		
その他	28,540	30,879
無形固定資産合計	28,540	30,879
投資その他の資産		
投資有価証券	185,870	176,686
その他	73,719	70,365
貸倒引当金	△50,659	△50,659
投資その他の資産合計	208,931	196,393
固定資産合計	936,638	904,205
資産合計	3,743,606	4,379,956
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	843,667	883,406
短期借入金	—	600,000
未払法人税等	21,386	12,928
未成工事受入金	187,724	228,787
完成工事補償引当金	51,900	36,100
その他	98,513	34,591
流動負債合計	1,203,191	1,795,814
固定負債		
繰延税金負債	22,996	20,291
その他	40,107	38,384
固定負債合計	63,104	58,676
負債合計	1,266,296	1,854,490

（単位：千円）

	前事業年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	849,500	849,500
資本剰余金	625,900	625,900
利益剰余金	952,561	1,007,195
自己株式	△502	△502
株主資本合計	2,427,458	2,482,092
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49,852	43,373
評価・換算差額等合計	49,852	43,373
純資産合計	2,477,310	2,525,465
負債純資産合計	3,743,606	4,379,956

（2）四半期損益計算書  
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成26年7月1日 至平成26年12月31日）	当第2四半期累計期間 （自平成27年7月1日 至平成27年12月31日）
売上高		
完成工事高	2,609,325	2,648,122
不動産事業等売上高	15,645	15,682
売上高合計	2,624,971	2,663,804
売上原価		
完成工事原価	2,362,043	2,419,164
不動産事業等売上原価	5,700	5,650
売上原価合計	2,367,744	2,424,815
売上総利益		
完成工事総利益	247,281	228,957
不動産事業等総利益	9,945	10,031
売上総利益合計	257,227	238,989
販売費及び一般管理費	119,435	139,657
営業利益	137,791	99,331
営業外収益		
受取利息	177	79
受取配当金	896	620
雑収入	928	941
営業外収益合計	2,002	1,642
営業外費用		
支払利息	1,479	1,369
支払保証料	370	634
営業外費用合計	1,850	2,004
経常利益	137,944	98,970
特別利益		
固定資産売却益	—	1,600
特別利益合計	—	1,600
特別損失		
固定資産除却損	—	1,275
特別損失合計	—	1,275
税引前四半期純利益	137,944	99,295
法人税等	14,204	10,382
四半期純利益	123,739	88,912



（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。